

平成 25 年 6 月 30 日

日本ヴェーダーンタ協会
御担当 鈴木 敦様

一般社団法人 SAVE IWATE
理事長 寺井 良夫
もりおか復興支援センター
センター長 齋藤 純
連絡先 生活支援室 019-654-3521

支援物資のご提供の御礼

初夏の候、御協会時下いよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。重ね重ね心より御礼申し上げます。

私共 SAVE IWATE におきましては、被災地復興の為、県都盛岡市に拠点を置き日々復興活動に取り組んでいる次第です。

その中で盛岡市より業務委託を受け運営しているもりおか復興支援センターでは、沿岸被災地から内陸の盛岡市に避難している方々への生活支援活動を行っており、全体の避難者の二割に相当する生活困窮者に対し、食糧支援活動を行っております。

現在市内 100 世帯以上の方々へ定期的に配送を行っており、その際にお配りする食品はお米を中心とした保存食品や生鮮野菜となります。

それゆえ、ヴェーダーンタ協会様からの毎月のお米のご支援は私共の活動において必要不可欠の存在となり得ております。

多くの被災者の方々に成り代わりまして、心より感謝を申し上げる次第です。今後とも私共の災者支援活動にご理解いただき、温かいご支援をいただければ幸いです。

これから暑さが本格化する時期となりますが、皆様のますますのご活躍を心よりお祈り申し上げますと共にお礼の言葉とさせていただきます。

支援物資はお米を中心にした保存食品（レトルト食品や調味料が多いです）お米がやはり中心の品ぞろえとなります。
世帯の人数に応じて、配布するお米の量も調整しております。



上図は被災者の方のみなし仮設と呼ばれる借り上げ住宅（住宅再建までの一時的な住居）に赴き、実際にお渡ししている時の様子となります。
特に重量のあるお米などは、持ち運びの面を考慮しても一人暮らしの老人世帯からとても喜ばれます。
地域性からパンよりもお米を好む人が多く、本当にありがたいとの声を多くいただいております。



いつもお世話になっております。
もりおか復興支援センター生活支援室担当の
阿部知幸です。
日本ヴェーダーンタ協会様のさらなるご発展をお祈り申し上げると共に、今後共何卒温かいご支援の程よろしくお願い申し上げます。